

平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月14日

上場会社名 株式会社 トミタ
 コード番号 8147 URL <http://www.tomitaj.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富田 薫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 中村 龍二

TEL 03-3765-1219

四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	5,349	3.0	195	12.5	214	0.6	137	4.4
29年3月期第1四半期	5,512	4.4	173	46.2	216	39.6	143	39.2

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 155百万円 (%) 29年3月期第1四半期 18百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	24.73	
29年3月期第1四半期	25.88	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	14,742	7,725	51.4	1,364.75
29年3月期	14,921	7,775	51.1	1,374.37

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 7,571百万円 29年3月期 7,624百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		24.00	24.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年3月期 期末配当の内訳 普通配当 24円00銭 記念配当 0円00銭

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,800	1.0	460	10.5	500	1.0	330	8.2	59.48
通期	22,500	2.7	900	9.2	1,100	13.6	760	18.0	136.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 有 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	6,158,000 株	29年3月期	6,158,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	610,264 株	29年3月期	610,264 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	5,547,736 株	29年3月期1Q	5,547,736 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている予測数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要因を含んでおります。実際の実績等は業況の変化等により異なる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料2ページを参照して下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の回復にも助けられ緩やかな回復基調が続きました。

わが国の工作機械業界は、当第1四半期連結累計期間は、国内で需要が増加し前年同期比21.5%増加、海外でも需要が増加し前年同期比36.0%増加、結果、国内外全体の受注額は30.0%増加し4,065億円となりました。

こうした環境下、工作機械を主力取扱い商品とする当社グループの受注・売上につきましては国内では増加したものの、海外では減少し、国内外全体では若干の減少となりました。

上記の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は53億4千9百万円(前年同期比3.0%減)、営業利益は1億9千5百万円(同12.5%増)、経常利益は2億1千4百万円(同0.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億3千7百万円(同4.4%減)となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

日本

工作機械の受注・売上が増加し、当第1四半期連結累計期間の売上高は35億4千万円(前年同期比10.5%増)となりましたが、営業利益は9千2百万円(同10.4%減)となりました。

北米

自動車メーカー関係向けの受注・売上が減少し、当第1四半期連結累計期間の売上高は9億7千8百万円(前年同期比5.3%減)となり、営業利益は6千6百万円(同12.6%減)となりました。

欧州

自動車メーカー向けの受注・売上が減少し、当第1四半期連結累計期間の売上高は7千6百万円(前年同期比41.9%減)となり、営業損失は0百万円(前年同期は2百万円の営業利益)となりました。

アジア

自動車・2輪車メーカー関係向けの受注・売上が減少し、当第1四半期連結累計期間の売上高は7億5千3百万円(前年同期比34.1%減)となりましたが、営業利益は3千8百万円(前年同期は1百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は147億4千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億7千9百万円減少しました。これは主として受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は70億1千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億2千8百万円減少しました。これは主として支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は77億2千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ5千万円減少しました。これは主として為替換算調整勘定の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期及び第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、現時点では、平成29年5月15日に発表しました業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,037,682	5,040,610
受取手形及び売掛金	4,890,715	4,380,522
商品	523,452	621,220
その他	637,628	854,356
流動資産合計	11,089,479	10,896,710
固定資産		
有形固定資産	1,090,226	1,083,206
無形固定資産	15,304	13,334
投資その他の資産		
投資有価証券	1,572,312	1,602,491
投資土地	787,862	787,862
その他	379,237	371,695
貸倒引当金	△12,565	△12,565
投資その他の資産合計	2,726,847	2,749,485
固定資産合計	3,832,378	3,846,026
資産合計	14,921,857	14,742,736
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,036,596	4,580,616
短期借入金	272,718	271,519
未払法人税等	99,355	17,477
賞与引当金	108,000	39,300
役員賞与引当金	46,000	—
その他	539,033	1,112,299
流動負債合計	6,101,704	6,021,212
固定負債		
長期借入金	66,700	54,205
役員退職慰労引当金	281,989	218,681
退職給付に係る負債	6,058	6,222
その他	689,412	716,664
固定負債合計	1,044,161	995,772
負債合計	7,145,865	7,016,985

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	397,500	397,500
資本剰余金	280,300	280,300
利益剰余金	5,745,222	5,749,281
自己株式	△131,532	△131,532
株主資本合計	6,291,490	6,295,549
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	763,029	781,752
繰延ヘッジ損益	△7,127	—
土地再評価差額金	529,500	529,500
為替換算調整勘定	47,732	△35,550
その他の包括利益累計額合計	1,333,134	1,275,702
非支配株主持分	151,367	154,498
純資産合計	7,775,992	7,725,750
負債純資産合計	14,921,857	14,742,736

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	5,512,234	5,349,138
売上原価	4,720,706	4,507,205
売上総利益	791,527	841,932
販売費及び一般管理費	618,051	646,745
営業利益	173,475	195,187
営業外収益		
受取利息	1,140	600
受取配当金	11,112	12,018
受取賃貸料	21,451	21,748
為替差益	15,686	—
その他	5,167	5,869
営業外収益合計	54,557	40,237
営業外費用		
支払利息	880	1,109
不動産賃貸費用	5,932	6,436
債権売却損	2,246	2,587
為替差損	—	8,480
その他	2,659	1,835
営業外費用合計	11,720	20,449
経常利益	216,313	214,975
特別利益		
固定資産売却益	2,225	568
特別利益合計	2,225	568
特別損失		
固定資産除却損	—	346
特別損失合計	—	346
税金等調整前四半期純利益	218,539	215,197
法人税、住民税及び事業税	34,383	35,316
法人税等調整額	32,843	38,941
法人税等合計	67,227	74,257
四半期純利益	151,311	140,939
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,761	3,734
親会社株主に帰属する四半期純利益	143,550	137,204

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	151,311	140,939
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,857	18,723
繰延ヘッジ損益	△10,004	7,127
為替換算調整勘定	△140,525	△11,762
その他の包括利益合計	△169,387	14,089
四半期包括利益	△18,075	155,028
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△18,539	150,873
非支配株主に係る四半期包括利益	463	4,154

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(重要なヘッジ会計の方法の変更)

従来、当社は主として繰延ヘッジ処理を採用しており、また、為替予約、通貨オプション及び通貨スワップについては振当処理の要件を満たしている場合には振当処理を行っていましたが、当社のヘッジ方針等の見直しを行った結果、外貨建金銭債権とデリバティブ取引の状況をよりの確に四半期連結財務諸表に反映させるため、当第1四半期連結会計期間より原則的処理方法に変更いたしました。

当該会計方針の変更は、過去の期間に与える影響額が軽微であるため、遡及適用しておりません。

また、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	欧州	アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	3,203,991	1,033,036	131,916	1,143,288	5,512,234
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,022,787	289,303	5,003	3,402	1,320,497
計	4,226,778	1,322,340	136,920	1,146,691	6,832,731
セグメント利益又は損失(△)	103,388	76,093	2,023	△1,171	180,334

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	180,334
セグメント間取引消去	△6,858
四半期連結損益計算書の営業利益	173,475

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	欧州	アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	3,540,513	978,320	76,681	753,623	5,349,138
セグメント間の内部売上高又は振替高	698,609	3,284	140	2,926	704,961
計	4,239,122	981,605	76,821	756,549	6,054,099
セグメント利益又は損失（△）	92,612	66,499	△931	38,759	196,939

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	196,939
セグメント間取引消去	△1,751
四半期連結損益計算書の営業利益	195,187

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。